令和7年度 星城中学校 社会科 第1学年 シラバス

社会(週3時間) 担当:祖父江弘果

チェック欄を利用して、しっかり学習が進んでいるか確認しよう。 また、その月の学習状況を自分で振り返り、5 段階に評価して書き入れていこう。 評価の仕方の目安。(A・・どの項目もしっかり理解できた。B・・不充分に感じる項目がある。C・・全般は理解できた。

D・・よく理解できていない部分がある。 E・・復習をすべき部分がある。)

週	月	単元配当	学習の重点	点検項目	チェック	評価	備考
第1週 ~ 第3週		持続可能な社会の実 現に向けて 世界の姿	地球の様々な視点から特徴を理解することができる。 経度と緯線を使うことができる。	地球の様々な特色を理解できた テキストに取り組んだ			
第4週 ~ 第6週	5	日本の姿	世界の中の日本の位置や領土を理解し、周辺国との問題点を考察する。 世界の地域区分を覚える。 世界の気候区分をそれぞれの生活と結び付けて理解する。 人々の生活を衣食住を中心に理解することができる。	テキストに取り組んだ 定期テストのやり直しをした。			1学期中間テスト
第7週 ~ 第11週 ———		持続可能な社会の実 現に向けて 歴史のとびら 古代までの日本	身近なものにも歴史があることに気づき、歴史の流れを理解することができる。 世界の時期や時代の表し方を理解し、年表を読み取ることができる。 人類の出現と進化の様子を理解することができる。	人類の出現と進化を理解できた。 テキストに取り組んだ			1学期期末テスト
第12週 ~ 第13週	7		四大文明の起こりと特色を理解することができる。	世界四大文明の特色を理解できた テキストに取り組んだ 定期テストのやり直しをした。			
第14週	9		宗教のおこりと三大宗教の特色を理解することができる。 縄文、弥生、古墳時代について、人々の衣食住に着目して、それぞれの特徴を理解することができる。 聖徳太子の政治改革や大化の改新を仕組みを理解することができ	古代の変革の流れを理解できたテキストに取り組んだ			
第18週 ~ 第21週	10	世界の諸地域アジア州	奈良時代から平安時代にかけての貴族政治の様子を理解することができる。 アジア州の特徴を急速に進む経済成長とそれに伴う変化の影響と関連づけて理解することができる。	アジアの特色を理解できた テキストの取り組んだ 定期テストのやり直しをした。			2学期中間テスト
第22週 ~ 第26週	11	3ーロッパ州	3-ロッパ州の特色も文化や生活に関連づけて理解することができる。 アフリカ州の特色をモノカルチャー経済からの変化と関連づけて理解することができる。	ヨーロッパやアフリカの特色を理解できた テキストに取り組んだ			2学期期末テスト
第27週 ~ 第28週	12	北アメリカ州	アメリカの特色について、世界経済を支える産業との関わりを理解する。	北米の特色を理解できた テキストに取り組んだ 定期テストのやり直しをした。			2子がが ネノハト
第29週 ~ 第32週		南アフリカ州 オセアニア州 身近な地域調査	南アメリカ州の特色について、開発と環境問題の観点から理解することができる。 オセアニア州の特色について、アジアとの関連の観点から理解することができる。 身近な地域の調査方法を理解し、調査内容を適切にまとめ、発表することができる。	南米やオセアニアの特色を理解できた。 テキストに取り組んだ			
第33週 ~ 第34週	2	中世の日本	武士政権の成立と室町時代までの展開を理解することができる。 中世のユーラシアの動きを理解することができる。	武士政治の特色を理解できた テキストに取り組んだ			学年末テスト
第35週	3			テキストに取り組んだ 定期テストのやり直しをした。			

令和7年度 星城中学校 社会科 第2学年 シラバス 社会(週3時間) 担当 : 藤井 顕 チェック欄を利用して、しっかり学習が進んでいるか確認しよう。 また、その月の学習状況を自分で振り返り、5段階に評価して書き入れていこう。 評価の仕方の目安。(A・・どの項目もしっかり理解できた。B・・不充分に感じる項目がある。C・・全般は理解できた。 D・・よく理解できていない部分がある。 E・・復習をすべき部分がある。) 単元配当 学習の重点 点検項目 評価 備考 週 月 チェック 南アメリカ州の特色について、開発と環境問題の観点から理解 南米やオセアニアの特色を理解できた 南アメリカ州 テキストに取り組んだ 第1调 オセアニア州 オセアニア州の特色について、アジアとの結びつきの観点から理解 2 する。 第3週 中世の日本 貴族政治の特色を理解した。 江戸幕府の特色を理解できた 1学期中間テスト 第4週 平安京と摂関政治 テキストに取り組んだ 定期テストのやり直しをした。 2 5 第6调 武士政権の成立と展開について理解した 武士政権の成立、展開 武士政権の成立・展開を理解する。 テキストに取り組んだ 第7週 П 6 2 第11週 全国統一の過程を理解する 全国統一の過程を理解した 1学期期末テスト 近世の日本 第12週 全国統一 テキストに取り組んだ δ 定期テストのやり直しをした。 第13週 日本の諸地域 九州地方の特色を、環境問題や環境保全への取り組みと関連 九州中国四国の特色を理解できた づけて理解する。 第14週 テキストに取り組んだ 9 中国・四国地方の特色を、都市と農村の変化と人々の暮らしと 2 関連づけて理解する。 第17週 近畿地方の特色を、歴史の中で形作られてきた人々の生活と 近畿中部の特色を理解できた 2学期中間テスト 関連づけて理解する。 テキストに取り組んだ 第18调 中部地方の特色を、活発な産業を支える人々の暮らしと関連づに期テストのやり直しをした。 10 2 けて理解する。 第21週 関東地方の特色を、様々な地域と結びつく人々の生活と結びつ関東東北の特色を理解できた 第22週 けて理解する。 テキストに取り組んだ 東北地方の特色を、伝統的な文化を守り育てる人々の暮らしと ? 11 関連づけて理解する。 第26调 北海道地方の特色を、雄大な自然とそこに暮らす人々の生活と、北海道の特色を理解できた 2学期期末テスト 関連づけて理解する。 それぞれの問題点を理解することができた П 第27週 日本がかかえる環境や人口などの問題を多面的に理解し、解決プラキストに取り組んだ 12 日本の諸問題 2 に向けた方策を考えることができる。 第28週 定期テストのやり直しをした。 幕府政治と開国からの流れを理解できた 江戸幕府の政治を理解する。 江戸幕府の政治 テキストに取り組んだ 第29週 開国から近代日本への関連を理解する。 1 開国と近代日本の歩み 2 第32週 近代日本の成立の過程を理解する。 明治政府の仕組みを理解できた 学年末テスト 第33週 テキストに取り組んだ 2 7 第34週 テキストに取り組んだ 第35调 定期テストのやり直しをした。 3 使用教材 地理、歴史(東京書籍)、地図帳(帝国)、アクティブ総合地理(浜島)、歴史資料集(浜島)

令和7年度 星城中学校 社会科 第3学年 シラバス 社会(调4時間) 担当 : 祖父江 弘果 チェック欄を利用して、しっかり学習が進んでいるか確認しよう。 また、その月の学習状況を自分で振り返り、5段階に評価して書き入れていこう。 評価の仕方の目安。(A・・どの項目もしっかり理解できた。B・・不充分に感じる項目がある。C・・全般は理解できた。 D・・よく理解できていない部分がある。 E・・復習をすべき部分がある。) 単元配当 学習の重点 点検項目 評価 備考 週 月 チェック 日本の近代化の様子と欧米諸国との関わりを理解することがで 日本の近代化の様子を理解できた 開国と近代日本の歩み 第1週 テキストに取り組んだ П 第3调 二度の大戦の中で日本の発展への影響を理解することができ 二度の大戦の様子を理解できた 1学期中間テスト 二度の大戦と日本 第4週 る。 テキストに取り組んだ 5 現代の日本と世界 定期テストのやり直しをした。 7 現代世界の諸課題を理解し、持続可能な社会実現のための考 第6调 察をする。 現代社会の特色や人権の歴史を理解した。 現代社会の特色を捉える。 公民 テキストに取り組んだ П 第7週 現代社会と私たち 人権の歴史を理解することができる。 6 2 第11週 個人の尊重と日本国憲法 1学期期末テスト 日本国憲法の基本原理を理解した。 第12週 日本国憲法の基本原理を理解することができる。 テキストに取り組んだ 定期テストのやり直しをした。 \Box 第13调 基本的人権について理解することができる。 それぞれの基本的人権の特色を理解できた 第14週 テキストに取り組んだ 2 民主政治のしくみを理解し、政治への参加の方法を理解するこ 第17週 現代の民主政治と社会 とができる。 三権分立について理解できた 三権の仕組みを理解しつつ、分立の意義について考える。 2学期中間テスト 第18週 テキストに取り組んだ 日本の選挙の課題について考える。 定期テストのやり直しをした。 10 2 第21週 地方自治について理解することができる。 消費者の立場として、消費生活や権利、流通について理解する間消費生活の特色について理解できた 私たちの暮らしと経済 第22週 ことができる。 テキストに取り組んだ 2 11 企業についてその役割や意義、種類、を理解し、労働者の権利 第26週 について理解することができる。 2学期期末テスト 市場経済や金融について理解できた 市場経済のしくみについて理解することができる。 テキストに取り組んだ П 第27週 12 金融のしくみについて理解することができる。 定期テストのやり直しをした。 2 第28週 社会保障制度について理解することができる。 国際問題と国連の役割について理解できた 少子高齢化や公害について理解しよりよい解決方法を考える。 П テキストに取り組んだ 第29週 国際連合のしくみと役割について理解することができる。 1 地球社会と私たち 2 第32週 様々な国際問題について問題点をまとめ、解決に向けた動きに 世界につながる日本について考える 持続可能な社会に必要なことを考察した 第33週 テキストに取り組んだ \Box 地球市民として、よりよい社会をめざして問題提起できるようにす 2 よりよい社会をめざして 7 る。 第34週 テキストに取り組んだ 定期テストのやり直しをした。 第35週 3

使用教材 公民、歴史(東京書籍)、新しい公民(浜島)、よみとき総合歴史(浜島) 中学 一問一答問題集 社会(受験研究社)